

連続リサイタル 第18回

渡邊純子 チェンバロリサイタル

<自らに然り>

J.S.バッハ フーガの技法 BWV1080
J.S.Bach Die Kunst der Fuge BWV1080

- コントラプンクトゥス 1
- コントラプンクトゥス 2
- コントラプンクトゥス 3
- コントラプンクトゥス 4
- コントラプンクトゥス 5
- コントラプンクトゥス 6
- コントラプンクトゥス 7 7
- コントラプンクトゥス 8
- コントラプンクトゥス 9
- コントラプンクトゥス 10
- コントラプンクトゥス 11
- コントラプンクトゥス 12a
- コントラプンクトゥス 12b
- コントラプンクトゥス 13a
- コントラプンクトゥス 13b
- カノン 14
- カノン 15
- カノン 16
- カノン 17
- コントラプンクトゥス 14(未完)

ち
え
ん
ば
ら

2014年2月7日(金)

19:00 開演 (18:30開場)



紀尾井小ホール

四谷駅(JR線・丸ノ内線・南北線)徒歩6分
赤坂見附駅(銀座線・丸ノ内線)徒歩8分

全席指定 ¥4,500 / 当日券 ¥5,000

後援 ロシア連邦大使館
公益社団法人 日本演奏連盟
一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会

WATANABE
JUNKO



東京音楽大学ピアノ科卒業。同大学研究科ピアノ専攻修了。モスクワ国立音楽院にてピアノ、チェンバロを学ぶ。チェンバロマスターコース修了。その後も同音楽院にて研鑽を積む。バッハ及びバッハから広がる学際的研究を続ける。モスクワに於ける定期的なリサイタル、パリ、ブラハ及び東京文化会館小ホール等にてピアノ・リサイタル、チェンバロ・リサイタル。また、異なる鍵盤楽器2台によるピアノ・チェンバロ・リサイタルを行う他、ポーランド、オーストリア等、欧州に於ける演奏会等、国内外にて演奏活動中。

1996年より毎年、紀尾井ホール、紀尾井小ホールにてテーマを設けた連続リサイタルを行う。毎回バッハを主軸とし、渡邊の哲学と感性から閃いた、リサイタル全体を貫くテーマ、演奏内容とテーマとの思考のスパイラルは、演奏によって語られ、プログラムの小文にも綴られる。

今回はバッハの作品中、難解とされる「フーガの技法」全曲演奏—この稀有なプログラムに臨む。—18回目のテーマは<自らに然り>—

■チケットお申込み・お問合わせ

紀尾井ホール 代表 03-5276-4500

紀尾井ホールチケットセンター 03-3237-0061

東京文化会館チケットサービス 03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp>

一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会 右記QRコードより

(株)アイル代官山音楽事業部 03-3793-1801

